

(1) 最新の国内外の印刷事情

印刷コンサルタント 泉 和人

1. 2006 年度インターテック賞

毎年グラフィックアーツ業界の革新的な技術を選定し表彰するインターテック賞の 2006 年度受賞製品が決まった。授賞 11 製品のうち、印刷関連製品について紹介する。

(1) インライン箔押し装置「プリンドール」 MAN ローランド社

枚葉機での印刷と同時にインラインで印刷物に箔押し加工を行なうシステム。

(2) ジニアス 52UV 枚葉機 KBA 社

共通圧胴型のコンパクトな多色枚葉印刷機。刷り出しの損紙が 10 枚以下で済む。

(3) ゼロ・スリップ・ニップ技術 ゴス・インターナショナル社

多孔質材料の使用により印刷用紙の厚みが変わっても調整不要の折機ニップローラ。

(4) インキ・ディスペンサー「マグナム」 GFI イノベーションズ

スポットカラーのインキを正確に、短時間で用意できるインキ供給装置。

2. 画期的なインキングシステム「アニカラー」

IPEX2006 展で、ハイデルベルグは画期的なキーレスインキングシステム「アニカラー」を発表した。版胴と同径の 1 本のインキ着けローラとアニロックスローラを使った画期的なインキングシステムにより、刷り出し時間と損紙を大幅に短縮する。

3. 可変サイズオフ輪「MAX-V」

三菱重工は、交換可能なスリーブ方式の版胴とブランケット胴により、短時間でサイズ交換のできるオフ輪「MAX-V」を開発した。1 号機をユーザーに納入し、順調に稼働を開始している。

4. DI 機の動向

ハイデルベルグはベストセラーの DI 機「クイックマスターDI」の製造を中止した一方で、プレステックは自社ブランドの DI 機を新規に開発し発売した。

5. インクジェット技術の動向

インクジェット技術の進歩が目覚しく、新製品が相次いで発表されている。

大日本スクリーンは、エプソンのヘッドを使った高速機 Truepress Jet 520 を発表。

富士フイルムは、インクジェット用インキメーカー、セリコールと染料メーカー、アビシアを買収した。さらに今年 6 月には、インクジェットヘッドのメーカー Diamatix を買収した。

英国のインクジェット技術メーカー、ザールは新しいヘッド技術として革新的な HSS ヘッドを開発しており、今年末に発売を予定している。